

「20万区民の自助・共助による 減災運動」推進大会を開催します！ ～コロナ禍をふまえた、自宅でできる災害対策～

保土ヶ谷区では平成25年から、区役所と地域等が連携して「20万区民の自助・共助による減災運動」を推進し、家庭と地域における自助・共助の取組の啓発活動を実施しています。

区民の皆様へ、自助・共助の取組を推進していただくために「20万区民の自助・共助による減災運動」推進大会を次のとおり開催します。

今回は地域が取り組んだ防災活動の事例発表とコロナ禍における災害への備えについての講演を行います。自助・共助について考えるきっかけとして、ぜひご参加ください。

また、本大会は新型コロナウイルス感染症対策として、Zoomによる配信も実施します。

※定員は収容人数の50%以内とし、入場時の検温・手指消毒など感染防止策を徹底し、開催します。

※なお、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、実施内容等を変更する場合があります。

実施概要

日時：令和3年3月9日（火） 14:00～15:30（開場13:30）

会場：保土ヶ谷公会堂 講堂 （保土ヶ谷区星川1丁目2の1）

定員：先着250名 ※事前申込制

Zoomでの視聴も可能 ※先着100名、事前申込制

なお、プログラム終了後も翌日から7日間視聴できます。

開催プログラム

第1部：取組事例発表 「全員参加で取り組む地域防災力の強化」（峰沢町岡沢町自治会）

第2部：講演 「コロナ禍における災害への備え」

くにざき のぶ え
国崎 信江 氏 （株式会社 危機管理教育研究所 代表）

- 内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)課題「国家レジリエンス（防災・減災）の強化」イノベーション戦略的コーディネーター
- 内閣府「防災スペシャリスト養成企画検討会」委員
- 国土交通省「道の駅」第3ステージ推進委員会」委員



※手話通訳者による、同時通訳も実施します。



プログラム内容

第1部 「全員参加で取り組む地域防災力の強化」 (峰沢町岡沢町自治会)

災害発生時には、地域における助け合い（共助）が重要な役割を担います。

峰沢町岡沢町自治会では、初期消火装置の使用訓練や福祉施設との合同防災訓練を行ったり、各種行事や子育てサロン等の活動の場を通じて、幅広い年代に対して防災講座を実施するなど、地域防災力の向上を目指し、積極的に活動しています。

第2部 「コロナ禍における災害への備え」 (国崎 信江 氏)

新型コロナウイルス感染症により、私たちの生活は大きく変化しています。

防災に関しても、避難所における感染症を意識した運営や自助による分散避難など、新たな検討が必要となりました。コロナ禍において、家族や地域でどのような対策や備えが必要になるのか、事例を交えながら伝えます。

申込方法(令和3年2月28日(日)締切)

会場で直接参加する場合と、自宅等から Zoom で視聴する場合で、申込方法が異なります。

① 会場で直接聴講される方(先着 250 名)

FAX

電子申請

以下のいずれかの方法で、お申込みください。

- チラシの裏面、または任意の紙に必要事項（〒住所・氏名・電話番号・「減災運動推進大会」）を記入し、保土ヶ谷区総務課へ FAX していただく方法【FAX：045-334-6390】

- 右の二次元コードを読み取り、申込フォームにて、
必要事項を入力していただく方法



② Zoom による配信を視聴される方(先着 100 名)

電子申請

- 右の二次元コードを読み取り、申込フォームにて、必要事項を入力してください。

講演会の前日までに、登録いただいた電子メールアドレス宛に、
視聴用の URL を送信します。

※プログラム終了後も、翌日から7日間視聴できます。

詳細は、後日電子メールにて連絡します。



お問合せ先

保土ヶ谷区総務課長

中山 陽子 Tel 045-334-6202